

銀の盃 (1954)

SILVER CHALICE

メディア 映画

ジャンル 歴史劇

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 144分

初公開日 1955/05/25

公開情報 WB

【解説】

最期の晩餐でキリストが弟子たちに酒を注いだ銀の盃＝聖杯のその後にまつわる物語で、P・ニューマンのデビュー作。彫刻に巧みな少年バジルは成長後、十二使徒の一人ルカから聖杯の枠の製作を依頼され、枠に使徒たちの像を掘り込むために、各地に散った使徒を訪ねるべく旅立った……。

舞台はギリシアからエルサレム、そして時あたかも暴君ネロ支配下のローマへ。これに聖杯の争奪戦を織り込み、反乱をたくらむ革命家や魔術師が絡む。成人後のバジルを演じるニューマンがれっきとした主人公ではあるが、当時は未知数の新人のため多彩な登場人物の一人といった扱いを受けている。冒険活劇風の内容ながらそれに徹せず、また、セットが極端に様式化されているので、特に室内のシーンなどは芝居がかったセット・ドラマの様な印象を受けてしまった。それでも、アカデミー賞では撮影賞と劇映画音楽賞にノミネート。

【クレジット】

監督	ヴィクター・サヴィル	Victor Saville
製作	ヴィクター・サヴィル	Victor Saville
原作	トーマス・B・コステイン	Thomas B. Costain
脚本	レッサー・サミュエルズ	Lesser Samuels
撮影	ウィリアム・V・スコール	William V. Skall
音楽	フランツ・ワックスマン	Franz Waxman
出演	ジャック・パランス	Jack Palance
	ジョセフ・ワイズマン	Joseph Wiseman
	ヴァージニア・メイヨ	Virginia Mayo
	ピア・アンジェリ	Pier Angeli
	ポール・ニューマン	Paul Newman
	ウォルター・ハンデン	Walter Hampden
	アレクサンダー・スコービー	Alexander Scourby
	ローン・グリーン	Lorne Greene
	E・G・マーシャル	E.G. Marshall
	ナタリー・ウッド	Natalie Wood
	リザベス・スコット	Lizabeth Scott
	ラナ・ウッド	Lana Wood